

企画提案書等作成及び審査要領

この要領は、本業務の提案内容を公平かつ客観的に審査し、最適な企画提案者（以下「契約候補者」という。）を選定するために必要な事項を定めるものである。

1 企画提案書等の作成要領

作成内容は、企画提案書等作成及び審査要領の別表 1 審査採点表に沿って作成をしてください。

2 審査手順

審査委員は、企画提案書等及びプレゼンテーション、並びに質疑応答の内容に対して、別表 1 の審査採点表を基に各項目を審査し、別表 2 の判定基準に基づき審査を行う。

各提案について審査点を合計し、合計点数の高いものから順位付けする。

3 採点

- (1) 順位付け 1 位の企画提案者を契約候補者とする。
- (2) 企画の採点合計が総点数の 6 割未満の提案は失格とする。
- (3) 審査点が同点となった場合の取り扱いは下記のとおりとする。
 - ①提案された省エネ効果がより大きい者を契約候補者とする。
 - ②上記①が同じである場合は、見積金額以外の点数が高い者を契約候補者とする。
 - ③上記①及び②をもってもなお同得点である場合は、くじにより契約候補者を決定する。

※プロポーザル参加事業者が 1 社の場合、企画提案書等の審査により選考するとともに、業務を適切に実施できると判断した場合は、当該参加者を契約候補者として選定する。

別表 1 審査採点表

審査項目	審査内容	配点
事務を円滑に遂行できる体制	リース・施工・調査設計に係る体制、スケジュールは適切か	20
類似事業の実績	リース役割事業者の過去5年間の同種事業実績が豊富にあり、信頼できるか。	20
導入設備の内容	太陽光発電設備の出力(kW)が大きい か。	20
	蓄電池の容量(kWh)が多いか。	20
維持管理・保守の実施体制	リース期間中における維持管理・保守の体制が確立されているか。	30
工事の計画	工事の施工計画、工程表は、施設の運営に支障がないように工夫されているか。	20
導入設備の役割・機能・省エネ性能	導入設備の平時の役割が適切であり、有効活用できるか。	20
	導入設備の災害時の役割が適切である か。	20
	電気使用料金、消費電力量及び二酸化炭素排出量の削減効果がどの程度あるか。	20
事業コスト	事業コストを削減する工夫がされている か。また、削減する工夫は妥当か。	40
価格評価	見積額について ※1	20
総得点		250

別表 2 判定基準表

判定		審査点
A	特に優れている	別表1の配点×1.0
B	優れている	別表1の配点×0.8
C	普通	別表1の配点×0.6
D	劣る	別表1の配点×0.2
E	不可	0

※1 価格評価の方法について

(1) 提案上限額

35,200,000円(税込み)

(2) 価格評価

価格評価 = $20 \times \{1 - (\text{見積額} / \text{提案上限額})\}$

※見積額及び上限額は税抜きで計算するものとする。

※価格審査点の1点未満の端数は切り捨てとする。